

5年生 小倉織完成! がんばりました。

1学期から育てた綿が実り、9月から10月にかけてたくさん収穫しました。採れた綿の中の種取りの作業を子どもたちは、自分たちで作った「種取り機」で、地道にコツコツと、上手に種を取っていきました。大変根気のいる作業でした。

次は、種を取った綿を集め、糸紡ぎ体験を行いました。綿から糸になる過程を興味深く見ながら、糸車を回していました。難しかったですが、集中してよく頑張っていました。そして、糸を染める体験です。藍を使って染めると、緑からだんだん紺色に染まっていく様子が見られました。

いよいよ11月30日に子どもたちがデザインしたオリジナルの小倉織を、機織機(はたおりき)を使って織っていきました。縦糸は小倉織研究会の方が通してくださっていました。子どもたちは、横糸を交互に通し、手と足を動かしながら織っていきます。集中して、初めはゆっくり動かしていましたが、コツを覚えると、足と手をうまく動かしながらリズムよくできるようになりました。徐々に、自分たちがデザインした小倉織ができてくると、とても嬉しそうでした。素敵な小倉織の完成です!自分たちが紡いだ糸を織り込んだ小倉織は、気持ちのこもった作品となりました。

綿から糸、そして小倉織になるまで、5年生の子どもたちは、よくがんばりました。小倉織研究会の方々のご協力のおかげで、小倉織までの活動を行うことができたことを、心より感謝しております。

なお、今回使用した機織機(はたおりき)は、東筑紫短期大学より寄贈していただきました。



糸車で糸紡ぎ体験



糸を染めている様子



機織機で小倉織体験



楽しかった「なかよし集会」

12月1日に全校集会「なかよし集会」を行いました。各学級でゲームを考え、前半と後半に分かれて回りました。1年生から6年生まで、どの子どもも笑顔で大変楽しそうにしていました。ゲームの説明をしたり、約束を守って遊んだり、とても和やかな集会となりました。

友達と笑顔で活動する姿に、集会を通して友達との仲をさらに深めることができたようです。集会

当日だけでなく、学級のみんなと活動する楽しさを体験することができました。これからも、全校で力を合わせ、楽しく笑顔いっぱいの学校にしていきたいです。

